

市川海老蔵が十三代目市川團十郎白猿を襲名し、約2年。
襲名披露巡業の最後を飾る豪華な演目にご期待下さい！

製作
松竹

十三代目

市川團十郎白猿

襲名披露巡業



中村梅玉

一、祝成田櫓販
市川右團次 他

二、十三代目市川團十郎白猿
襲名披露巡業

三、河内山
市川團十郎 他

山
市川團十郎 他

みどころ

『祝成田櫓販』

祭りで賑わう江戸の街。鳶頭、芸者らが繰り出し、一同めでたく舞い踊ります。襲名披露を寿ぐ祝祭気分にあふれた舞踊をお楽しみください。

十三代目市川團十郎白猿

襲名披露『口上』

袴姿の俳優よりお祝いの口上が述べられます。十三代目市川團十郎白猿より、ご来場の皆様へ、襲名披露のご挨拶を申し上げます。

『河内山』

江戸城の御数寄屋坊主、河内山宗俊は、松江出雲守邸で腰元浪路として奉公している質屋上州屋の娘が、出雲守に見初められたために幽閉されていると聞き、二百両で浪路の奪還を請け負います。

河内山は、上野寛永寺の使僧と偽って出雲守邸に出向き、浪路の出雲守を見事説得し、浪路の救出に漕ぎ着けますが、その帰りがけに…。

河竹黙阿弥の名作『天衣紛上野初花（くもにまごううえのはつはな）』からの一幕。悪党ながらも人物の大きさや色気、愛嬌も兼ね備えた河内山宗俊を、團十郎が演じます。黙阿弥らしい七五調の名せりふも聴きどころです。

成田市御案内人とは？

成田市は古くから成田山新勝寺を核とした、霊場として名高く、参詣客で賑わう「観光のまち」として、発展を遂げてまいりました。

このような中、「成田屋」の屋号で有名な市川團十郎家と成田山新勝寺は、江戸元禄以来、初代團十郎の時から成田山不動尊信仰の絆で結ばれており、その関係は現在も続いております。成田市では、十三代目市川團十郎白猿襲名披露奉告や結婚奉告、節分会などで本市を訪れている、十三代目市川團十郎白猿さんを「成田市御案内人」に任命し、日本の芸能伝統・文化と連動しながら、成田の魅力を発信しています。

令和6年 8月30日(金)

開場/14:00
開演/15:00

S席(1階席)13,000円 A席(2階席)10,000円

親子ペア席:S席(1階席×2)22,000円

場所:成田国際文化会館大ホール

(成田市土屋303)

お問い合わせ:成田市観光プロモーション課 0476-20-1540【平日 8:30~17:15】

6/2(日)よりチケット販売開始

チケット取扱い

成田国際文化会館 0476-23-1331

窓口販売: 6/2(日) 10:00 より開始

電話受付: 6/2(日) 13:00 より開始

成田市文化芸術センター(窓口販売のみ)

(スカイタウン成田4階) 0476-20-1133

窓口販売: 6/2(日) 10:00 より開始

その他取扱いは下記QRコード
からご参照ください。

